

世界宣教の日 10 月の最後から2番目の日曜日（2025 年は 10 月 19 日）

2025 年「世界宣教の日」教皇メッセージ

「諸民族の中で生きる希望の宣教者」

2025 年の聖年における世界宣教の日に向けて、聖年の中心的なメッセージが「希望」であることを踏まえ（大勅書『希望は欺かない』¹ 参照）、テーマに「諸民族の中で生きる希望の宣教者」を選びました。このテーマがキリスト者各人に、そして洗礼を受けた人の共同体である教会に思い起こさせるのは、キリストの足跡に従って希望の使者となり、それを築く者となるという根本的な召命です。忠実な神が復活したキリストにおいて、「生き生きとした希望を与えて」（一ペトロ 1・3-4 参照）わたしたちを新たに生まれさせてくださったことを胸に、すべての人が恵みのときを過ごせるよう願います。また、キリスト教宣教者のアイデンティティの重要な側面をいくつか思い起こすことで、わたしたちが神の霊に導かれ、聖なる熱意に燃えて、教会の新たな福音宣教の季節を迎えることができるようせつに願います。教会は、暗い影が垂れ込める世界に、再び希望を取り戻すために遣わされているのです。

中央協議会・カトリック教会の祈願日より